

1 経営理念(ミッション・ビジョン)

2 めざす子供像

<p>I 教育に係るマネジメント (1)人を育てる人が育つ学校 <教師> (2)児童の姿で教育を語る学校 <子供> (3)シンプルイズベストが定着した学校 <高い質></p> <p>II 組織に係るマネジメント (1)ミドルリーダーが運営する企画委員会 (2)ミドルアップダウンによる組織運営・管理 (3)DCAPサイクルによるカリキュラムマネジメントの実施</p>	<p>柔軟に考える かしい子 挑戦する たくましい子 集中する さわやかな子</p> <p>『神石ING ～自分を磨き続ける～』</p>
---	--

3 経営目標・評価項目・評価・達成状況

評価基準 達成度＝達成値÷目標値×100 A(達成度100%以上) B(達成度100～80%) C(達成度80～60%) D(達成度60%未満)

中期経営目標	短期経営目標	重点	評価計画				自己評価				
			目標達成のための手だて	評価指標	目標数値	7月	1月	達成度	評価	短期経営目標の達成状況	改善方策
						達成値	達成値				
確かな学力	算数科を中心とした研究を推進し、児童の主体的な学習の習得に向けた授業改善を図る 個別指導を重点的に展開し、基礎的・基本的な学力の定着を図る	1	・教材提示の工夫を行う。 ・日々の授業の中で児童が活躍する場の工夫を行う。	児童アンケート「算数の学習は楽しいですか」での肯定的回答の割合	85%						
			・チャレンジタイムで補充学習を行う。 ・eライブラリでの実態把握をもとに、課題を配布する。	学期末(算数)の得点が到達得点を上回る児童の割合	85%						
豊かな心	他者と共に、よりよく生きようとする豊かな心を育てる 親子読書などで読書への関心・意欲を高めるとともに、心が通い合う読書活動を行う 相手意識を持ったあいさつや心の交流が促進される取組を進める	2	・スタンプラリーを実施して、様々な本に触れさせる。 ・親子読書、読書リレーを行い、感想を児童同士共有する。 ・司書教諭と連携し、図書館環境を整える。	親子読書と読書リレーのふりかえりアンケート「またしてみたいですか。」の肯定的回答の割合	90%						
			・モデルとなるあいさつを提示する。 ・児童会活動を中心にあいさつ運動やふわふわ言葉みつけなどの取組を行う。	児童・保護者アンケートの肯定的回答の割合	80%						
健やかな体	目標を持って自ら進んで体を鍛え、やり抜く気力と体力を育てる 適切な睡眠時間を中心とした生活習慣を身につけさせる	3	・走力向上をめざしたセット運動に取り組ませる。 ・ワークシートの活用や掲示を工夫し、努力の足跡を見える化する。	50m走において自分越えてきた児童の割合	85%						
			・学期ごとの全校朝会において、睡眠の役割や必要性について指導する。 ・生活チャレンジを実施し、自分の生活習慣を見つめ直させる。 ・生活チャレンジにおいて、パーフェクトの児童を評価する。	就寝時刻について、目標を守れた児童の割合	85%						
信頼される学校	地域教材・地域人材の活用で、地域への関心や貢献の意欲を高める 児童・保護者・地域に信頼される開かれた学校を創る 安心して伸び伸びと力が発揮でき、児童・保護者が行きたい・行かせたいと思える学校を創る	4	・総合的な学習の時間や生活科等で、ゲストティーチャーや校外学習等の本物に触れる体験活動の充実を図る。 ・情報収集や資料提示で、ICTを有効に活用する。	児童アンケートで神石のいいところが2つ以上答えられる児童の割合	90%						
			・帰りの会などで児童が1日を振り返る時間をつくり、子ども同士が関わる場面を設定する。 ・学習面や生徒指導上の問題について、全教職員で情報を交流する機会を定期的に設ける。	児童・保護者アンケートの肯定的回答の割合	90%						